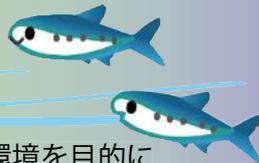




フラッシュ放流で川を「きれい」にしました



比奈知ダムでは、5月11日にダム下流の河川環境を目的に「フラッシュ放流」を行いました。

「フラッシュ放流」とは、洪水期に向けた貯水池水位低下のための放流水を利用して、ダムからの放流水を一時的に増加させることにより、石などに付着した藻類等をはく離させ、河床をリフレッシュする取り組みです。フラッシュ放流にあわせて、貯水池内に貯まった土砂をダムの下流に置き土して、ダム下流の河川に土砂を還元する取り組みを行いました。

当日は7:30～14:30の間に最大30トン/秒の水を放流しました。これは、普段の放流量のおよそ20倍の量となります。

フラッシュ放流前

フラッシュ放流後



放流前

ピーク時



お知らせ

比奈知ダム下流親水公園のせせらぎ水路では

6月上旬～下旬にかけて

ゲンジボタルが飛翔します。

ゴミのポイ捨て、花火
ホタルの持ち帰りは
禁止です。

ルールを守ってご鑑賞ください。

なお、ホタルの飛翔状況は
ホームページに掲載していきます。



ひなち湖の大空に60匹の鯉のぼり！

4月29日から5月7日まで鯉のぼりの掲揚を行いました。鯉のぼりの掲揚はダムの管理を始めた平成11年から実施しています。

地域の方々より譲り受けた大小60匹の鯉のぼりがひなち湖の大空を元気に泳ぎました。

